

2012年1月18日

2012年 新春社長記者会見を開催

1月17日（火）に関西放送記者会加盟社（関西の新聞社・通信社の18社で構成）を対象に脇阪聰史社長が会見。以下、会見の要旨をお知らせします。

視聴率

正月3カ日の平均視聴率が4年連続で、全日・ゴールデン・プライムの三冠（全日…10.9%、G…15.9%、P…16.4%）
元日夜放送の「芸能人格付チェック」が東西とも高視聴率で3冠に貢献

新たな経営ビジョン

これから10年のABCが目指す姿として「朝日放送 10年ビジョン」を策定

A 「関西ナンバーワン、世界へ」

関西に根ざし、世界に向かって総合的な文化と情報を発信するリーディングカンパニー

B 「家族をつなぐエンターティナー」

親しみやすく、信頼されるコンテンツで人をつなぎ、地域をつなぎ、家族をつなぐ。

C 「OPEN↑ 楽しいABC！」

情報共有された、愛のあふれるオープンな会社

業績

今期は東日本大震災の影響を受けたスポンサーからのスポットCMの出稿が大きく落ち込んだが、6月以降はスポット収入はV字回復。通期では前年を上回る可能性も
ネットセールスは通期では前年をクリア出来る見込み
ローカルタイムはレギュラーセールスも極めて好調

暴力団排除条例関連

暴力団をはじめとする反社会的勢力に対しては、朝日放送は断固とした態度で、排除に努める

社内のコンプライアンス行動規範も「反社会的な団体・個人からの圧力には毅然とした態度で臨み、一切かわりを持ちません」と改め、より明確な行動規範とした